

第393回 長野放送番組審議会

1. 開催年月日 平成20年7月2日(水) 午前10:30より

2. 開催場所 長野市岡田町131-7

株式会社長野放送会議室

3. 委員の出席

○委員総数 10名

○出席委員数 9名

○出席委員の氏名(敬称略・委員は50音順)

委員長 宮本忠長

副委員長 中村重一

副委員長 松田幸子

委員 大橋俊夫

委員 小出貞之

委員 小松正俊

委員 塚田芳樹

委員 中條智子

委員 丸山仁也

4. 放送事業者側出席者

相崎由松(代表取締役社長)

堀 眞一(専務取締役・報道局制作局担当)

関 義仁(取締役編成局・番組審議会担当兼編成局長)

飯 嶋 憲彦(編成局編成部長兼視聴者室長)

春 原 晴久(制作局制作部長)

東 沢 鈴美(制作部ディレクター)

山 口 慶吾(番組審議会事務局長)

5. 議 題

NBS月曜スペシャル

「愛しきは ぼろ～信州の布を伝え残す工芸作家 徳嵩よし江～」

6月16日(月)午後7:00～7:54放送

6. 番組の内容

今では着ることがなくなった藍木綿の野良着や着物などの布を縫い合わせて

信州の風景などを描く工芸作家、徳嵩よし江さん（松本市）のキルト絵の世界を紹介する。

7. 審議の概要

- ・ 徳嵩さんの古布に対する愛着や思いの深さが伝わった。
- ・ 古いものを使って新しい芸術作品の創作に打ち込む姿に感動した。
- ・ 根気のいる手作業で作品が出来上がっていく過程が丁寧に表現されていた。
- ・ 女性アナウンサーのナレーションが番組にふさわしかった。
- ・ 徳嵩さんがどのようにして現在に至ったのか、日常生活はどのようなのか、といった広がりがあった。